

平成24年 年頭校長講話「成功と成長」

平成24年1月6日

新年明けましておめでとうございます。いよいよ2012年が始まりました。

去年は日本にとって、そして世界にとっても忘れられない、いや決して忘れてはならない悲しく辛く厳しい年となりました。それだけに、今年こそは笑顔と希望に満ちあふれた明るい年になることを祈らずにはいられません。そして東日本大震災での約2万人の死者・行方不明者の方々の、ご冥福を心よりお祈りしたいと思います。

さて、この年末にテレビを見ていたら、とても感銘を受けたことがありました。それはNHKのBSプレミアムで、3時間の特別番組として放映された「SMAPスペシャル」でのことでした。クリスマス夜の夜に偶然見ていた番組でしたが、その中でSMAPのリーダーの中居正弘さんが、直接インタビューに答えていました。SMAPのデビュー以来20年にわたる活動の中で、様々な苦労や努力を重ねていくことが辛いとか苦しいとかと思うよりも、これらのことは仲間と一緒に乗り越えていけると思い続けたそうです。その気持ちを述べる言葉の中に、「成功は保証されないが、成長は保証される」というフレーズがありました。

何気ない一言でしたが、この言葉は私がまだ20歳代前半の新米教師であったころ、尊敬できる先輩教師から同じような言葉を言われたことを、瞬時に思い出しました。今まで記憶の片隅に隠れていたことが、急にスポットライトが当たって、鮮明に蘇ってきたかのような印象でした。懐かしさと新鮮さが同時に湧き出してきて、とても感動しました。

SMAPは結成されてから既に20年がたち、メンバーそれぞれがドラマに、映画に、バラエティーに、CMにと活躍しています。そして5人全員でのコンサート活動も続けられ、去年も中国・北京での公演が行われました。当初は6人だったメンバーも、自分の夢を大切にしたい森さんが抜け、そこで残った5人は堅い結束を誓ったといえます。解散の危機を脱した後も、稲垣さんや草彥さんの事件を乗り越え、彼らはお互いをライバルとして大切にしながら今も活躍し、そして成長し続けています。その中で「成功は保証されないが、成長は保証される」という思いで、メンバーの5人は必死に頑張ってきたのだと感じました。バラエティー番組で見せる顔とは別の、彼らのプロとしての本当の顔をこの一言に垣間見た気がしました。

日々の努力や与えられた責任の重さを、プラス思考で苦労と思わず、積極的に多くの人と関わり合い支え合えるからこそ、人はどんどん成長できるのだと思います。中居さんの口から自然に出てきた「成長は保証される」という言葉は、SMAPのメンバー全員が同じ思いを共有しているからこそ、さりげなく発せられたのだと確信しました。

東高生の皆さんは、成長の大きな種を全員が持っています。辛いこと苦しいことから逃げないで、真摯に誠実に困難に立ち向かうことで、その成長の種は芽を出し根を伸ばし、確かな根張りの上に太い茎を持って多くの葉を繁らせませす。そして時を得て、素晴らしい花を咲かせるのだと思います。それこそが、「世界に一つだけの花」だと言えるのではないのでしょうか。

以上

おまけ（おまけは「御負け」とも言われ、私の好きな言葉です。一方的な勝ちではなく相手にも敬意を払い「勝ちを譲る」という意味にもなるそうです。）

本校HPの中に「校長だより」を設けてから、早いものでもう1年がたちました。日々感じる事が新鮮で、喜びや楽しさを感じます。

校長としての残りの日々を更に充実させ、生徒諸君とともに確かな足取りで、この大垣東高校をより一層素晴らしい学校にしていきたいと、決意を新たにしています。この1年間で、益々大垣東高生が、そして大垣東高校が好きになりました。

大垣東高等学校長 浅野裕司

